

気軽に読める暮らしのネタ

イノス INOS Monthly マンスリー



News Letter
2021.2 月

Vol.225

冬は火事の季節！防火の備え をいま一度確認しましょう

冬は空気が乾燥しているのに火気や暖房器具を使う機会が増えるため、火事が起きやすい季節です。大切な家と家族を守るために、以下のような点に気をつけましょう。

冬が来たら暖房器具をチェック！こんな状態だったら要注意

冬の間ずっとお世話になる暖房器具。その分出火の原因にもなりやすいため、以下のような状態になっていないかどうかチェックしてみましょう。

- 電気コードが傷んだり、不自然に折れ曲がったりしている（内部の配線がむき出しになって発火する可能性あり）
- 運転中に異音、不自然な動作、異臭などがする（故障や部品の異常で発火する可能性あり）
- 購入日から10年以上たっている（劣化した部品が発熱、発火する可能性あり）
- ホコリやゴミが付着したままで使っている（ヒーター部分に触れて引火する可能性あり）

このほかにも、洗濯物の乾燥に使ったり、寒いからといって人体や布団などに近づけて使ったりするのも出火の原因になります。

暖房器具によっては不具合によるリコールのお知らせが出ていることがあります。毎年使う前に、メーカーのホームページでチェックしましょう。

いざというときの備えは大丈夫？消火器と火災報知器を設置しよう！

火事には十分気をつけたうえで、いざというときの備えもしておきたいもの。

住宅には消防法により火災報知器の設置が義務づけられています。もしも設置していなかったり、長い間点検していなかったりする場合は、すぐに対応しましょう。

なお、火災報知機は設置してから約10年が交換時期の目安といわれています。どんな商品を選んだらいいのか分からない場合は、電気店に相談すれば教えてくれます。

また、消火器は家庭への設置義務はありませんが、あると安心です。

一般家庭向けの「住宅用消火器」を選んで、家族みんなで使い方を練習しておきましょう。



全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

株式会社 創建

☎0564-62-7700